

茨城県大洗町と友好都市協定締結

群馬県榛東村 茨城県大洗町
友好都市協定書調印式



7月25日(水)、榛東村と茨城県大洗町の友好都市協定書調印式が、榛東村役場で行われました。阿久澤村長と小谷大洗町長は調印後、両町村のますますの反映と発展を祈願し、だるまの目入れ式を行い、親交を深めていくことを誓いました。

友好都市締結の経緯

両町村は、昨年高橋議長が全国町村議会議長会に出席した際、小野瀬大洗町議会議長に対して、東日本大震災で被災した大洗町の復興に対する激励のこぼれをきっかけに交流を行うようになりました。これまでに、榛東村で開催された「村づくり祭」に大洗産魚介類を販売したほか、大洗町で開催された「大洗あんこう祭」で、榛東産野菜を販売するなど、イベントを通じて両町村の親睦を深めました。

そして、7月6日に、榛東村にて阿久澤村長と小谷大洗町長が友好都市締結に伴う合意書に署名を行い、7月25日に両町村の友好都市協定書調印式に至りました。



両町村の関係者約50人が出席し、調印式が行われました

調印式での榛東村長の挨拶

「同じ北関東でいろいろな分野で交流し、互いに情報を共有しながら未来に向かってはばたき、他市町村にうらやましがられるような関係を築きたいと思います。」



阿久澤榛東村長

調印式での大洗町長の挨拶

「震災の復旧・復興に協力いただき感謝しています。海を持つ大洗町と山を持つ榛東村との交流を通して、産業・経済・文化・教育など色々な面で結合し、互いに発展していきたいと思えます。」



小谷大洗町長

大洗町を紹介します

大洗町は、北緯36°18' 東経140°34' に位置し、茨城県の太平洋岸のほぼ中央にあり、東西2.5km 南北9kmの細長い町です。面積は23.19km²で、人口は17,691人（平成24年6月末現在）となっています。古くから知られる観光と漁業の町で、年間550万人の来遊客が訪れます。名勝・大洗海岸、サンビーチ、名門・大洗ゴルフ場、アクアワールド・大洗水族館や大洗リゾートアウトレット、めんたーパーク、温泉施設等新旧の名所が点在しております。太平洋、那珂川、酒沼川の三方を水に囲まれた自然資源豊かな町です。

一方で、原子力開発の関連主要施設が立地しているエネルギーと研究の町でもあります。

- 自動車で約2時間30分
前橋IC→（関越自動車道→北関東自動車道）→水戸大洗IC
- 電車で約4時間
新前橋駅→（両毛線）→小山駅→（水戸線）
水戸駅→（大洗臨海鉄道）→大洗駅



町章

大洗町の町章は「大洗」の大の字を図案化したものであり、先端に象徴である波頭をつけたものです。



町の花「つつじ」



町の木「まつ」



町の鳥「かもめ」



【大洗サンビーチ】広い砂浜と遠浅の海が人気

大洗町の特産品



【大洗あんこう祭】

あんこうの吊るし切りをはじめ、本格あんこう鍋や特産品の販売が行われ、大勢の皆さんが旬のあんこうを堪能しながら楽しめるイベントです。

今年は、11月18日(日)に開催が予定されています。



【生シラス】シラス100g中にはカルシウム500mgも含まれ、とっておきの健康食品です。



【紅あずま】美しく鮮やかな紅色の姿をしており、ホクホクとした食感と強い甘味が特長



【鹿島灘はまぐり】上品濃厚な旨味があり、潮汁、焼ハマグリなどが代表的な料理法です。



【大洗の芋焼酎】「紅あずま」を原料とし、常圧単式蒸留法という昔ながらの製法で、丹念に醸した原酒をじっくりと甕で貯蔵。